

所属・役職・氏名: 東北大学大学院農学研究科・教授・藤井智幸

連絡先 : TEL: 022-212-8675、 E-mail: atom@bios.tohoku.ac.jp

提案事項: 高圧熱水処理による未利用資源の有効活用

提案内容

・提案技術の概要: 100字程度で簡潔に記載

ナチュラルチーズを製造する際に排出される副産物であるチーズホエイは、原料乳の約90%、乳成分換算でも約50%を占めることから、有効利用が望まれている。チーズホエイが高圧熱水処理され高付加価値原料(例えば飼料)に変換されれば、資源循環サイクルの構築につながる。

・想定される地域: 全国

・対象品目: チーズホエイ

現時点で生産現場等での実証研究(別紙のSTEP2)が可能か: はい

いいえの場合、研究室やラボレベルの研究(別紙のSTEP1)があと何年程度必要か: 〇年程度

期待される効果

通常生産物からの収益によって未利用物の処分費用を賄っている。故に未利用物を有効活用することが可能となれば、経営安定化につながることは明白である。

想定する研究期間: 3年

研究期間の概算研究経費
20,000千円

(うち研究実証施設・大型機械の試作に係る経費 10,000千円)

コメント

我が国の高圧熱水・亜臨界水研究の中心地(東北大)で研究グループが組織される。

高圧熱水処理を用いた未利用資源の有効活用

持続可能性の高い
生産体系

